

# 国有林野所在市町村の魅力紹介

## 秋田県男鹿市

米代西部森林管理署

男鹿市は秋田県臨海部のほぼ中央、日本海に突き出た男鹿半島の大部分を占めています。青い海と緑の山々、そして深淵な湖と変化に富んだ美しい自然景観は男鹿国定公園の指定を受けています。

男鹿といえば「なまはげ」。「泣ぐ子はいねが〜」と鬼の面と藁で作った衣装をまとい、家々を回り厄払いをする、この民俗行事は、国の重要無形民俗文化財で、ユネスコ無形文化遺産にも登録されています。「なまはげ館」では、男鹿市内のなまはげが勢ぞろいしており圧巻の迫力です。隣接する男鹿真山伝承館では、大晦日に行うなまはげ行事の再現を体験することができます。



なまはげが勢ぞろいする「なまはげ館」

入道崎は男鹿半島の最北端に位置し、緑の大地、青い空、そして広大な日本海を望むことができます。一角には「日本の灯台50選」に選ばれている



灯台がある入道崎

「入道崎灯台」があり、灯台には登ることもできます。入道崎は北緯40度線上にあることから、それを印した安山岩のモニュメントが配置されており、他にも名物「石焼料理」が味わえる飲食・土産店があります。

寒風山は標高355mの火山で、360度の大パノラマを楽しむことができます。頂上には回転展望台があり、一回転13分で絶景を満喫できます。大半が芝生で覆われており、毎年4月に山焼きを行ってその姿を保全しています。芝生山の寒風山はパラグライダーのメッカでもあります。パラグライダースクールもあり、誰でも気軽に空中散歩を体験できます。



寒風山の回転展望台

鵜ノ崎海岸は「日本の渚100選」に選ばれている美しい海岸です。沖合まで浅瀬のため、干潮時には200mほど沖まで歩くことができます。また、円球状の「小豆岩」をみることもできます。穏やかな天気の日には海面が鏡のように風景を映し出すことから「秋田のウユニ塩湖」と呼ばれています。



浅瀬が続く鵜ノ崎海岸

お問合せ先：男鹿市観光協会 Tel.0185-24-4700